



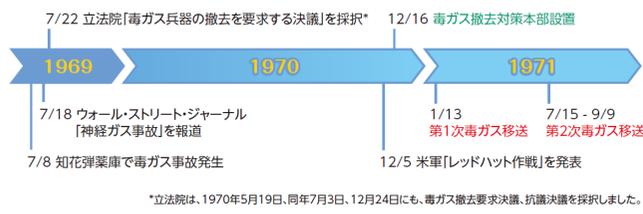
## 毒ガス移送とは

1969年(昭和44)7月18日付の米国紙ウォール・ストリート・ジャーナルは、“Nerve Gas Accident”(神経ガス事故)という記事を掲載し、同年7月8日に沖縄の米軍基地で発生した、「VX 神経ガス」の漏出事故を報じました。

事故をきっかけに、沖縄の米軍基地内に約13,000トンもの毒ガス兵器が貯蔵されていることが発覚しました。その後、抗議声明、撤去決議、「毒ガス兵器の即時撤去を要求する県民大会」が相次いで行われました。

1970年(昭和45)12月5日、米軍は「レッドハット作戦」(Operation Red Hat)を発表、沖縄に貯蔵される毒ガス兵器を米国領のジョンソン島に移送することを明らかにしました。

### 毒ガス撤去をめぐる主な出来事



## 毒ガス撤去の概要

毒ガスが貯蔵されていた美里村の知花弾薬庫から、陸上移送の終着点となる具志川市の天願棧橋にかけて移送が行われました。

### 第一次毒ガス移送

1971年1月13日

知花弾薬庫—知花—登川—池原—栄野比—東恩納—美原—昆布—天願棧橋



#### 第1次移送ルート図



### 第二次毒ガス移送

1971年7月15日～9月9日(56日間)

知花弾薬庫—栄野比—東恩納—美原—昆布—天願棧橋



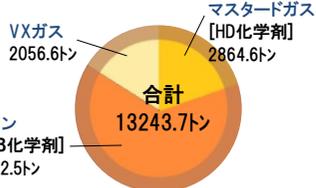
#### 第2次移送ルート図



**マスタードガス** 皮膚をただれさせるびらん剤に分類される毒ガス。持続性が高く、吸引すれば死亡することもある。

**サリン** 致死量の高い神経剤に分類される毒ガス。無色無臭の液体。呼吸困難や瞳孔の縮小、けいれんなどの症状を起こす。

**VXガス** 神経剤に分類される毒ガス。機械油のような粘性を持つ液体で持続性が高く、サリンの約10倍の毒性を持つ。



## PATH FINDERとは？

パスファインダーは「道案内」を意味します。ある特定のトピック（主題）や資料群に関する情報を分かりやすくまとめたツールです。

### 《パスファインダー一覧》

1. 飲食店マップ
  2. 地籍調査 関係資料
  3. 家譜
  4. 市内バス案内
  5. 新聞資料
  6. 軍雇用員カード
  7. 空中写真
  8. 写真資料
  9. 沖縄戦 関係資料
  10. 閲覧室へようこそ
  11. はじめての公文書館
  12. 小・中学生の皆さまへ
  13. 米国収集資料
  14. USCAR 文書
  15. 対米国民政府往復文書
  16. 立法院会議録
  17. 軽便鉄道
  18. 沖縄移民 関係資料
  19. 宮森小学校ジェット機墜落事故
  20. アーカイブズと著作権
  21. 沖縄国際海洋博覧会関係資料
  22. 毒ガス移送 関係資料
  23. 10.10 空襲
  24. 見学受付
  25. 資料検索のコツ
  26. 通貨交換
- (令和5年4月30日現在)



かわいいことは  
閲覧スタッフまで♪



### 沖縄県公文書館 閲覧室

[9:00-17:00 休館日:月曜・祝日]

※閲覧申請の受付は16:30迄

〒901-1105

沖縄県南風原町字新川148-3

TEL :098-888-3871

FAX :098-888-3874

Email :reference@archives.pref.okinawa.jp

## PATH FINDER No. 22

### Operation Red Hat / レッドハット作戦

# 毒ガス移送 関係資料



『レッド・ハット作戦特別安全対策要綱 内部規則 外』  
[RDAE001541] ★

[表紙説明]

毒ガス兵器移送に際して、米軍がマスメディアに配布した資料一式。高等弁務官はじめ、オペレーション・レッドハットに関与する軍人らの詳しいプロフィールを添付し、最高のスタッフで臨んでいると強調しました。その他、取材時の注意事項メモや、第2次移送用道路の工事状況写真などがセットされています。



沖縄県公文書館  
Okinawa Prefectural Archives



## 琉球政府文書

★当館HPからデジタル画像を閲覧できます

琉球政府は住民の安全対策を推進すべく1970年(昭和45)12月16日、琉球政府総務局 毒ガス撤去対策本部を設置しました。

資料群ガイド 琉球政府文書▶総務局▶毒ガス撤去に関する書類 [133簿冊]

シリーズ[毒ガス撤去に関する書類]は、毒ガス撤去対策本部が作成/收受した文書をまとめたシリーズで、全133簿冊から編成されています。

『和訳 ウォールストリートジャーナル紙掲載記事 神経ガス事故』 [RDAE007945] ★

琉球政府毒ガス撤去対策本部発行 1969年(昭和44)7月18日付  
知花弾薬庫で起こった神経ガス事故を報じたアメリカの新聞記事と、それを入手した琉球政府の翻訳文。

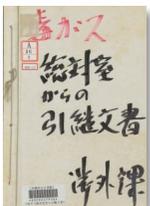
『毒ガスについて-24の質問に答える』 [RDAE001513] ★

琉球政府毒ガス撤去対策本部発行 1971年(昭和46)7月から始まる第2次移送に備えて琉球政府が発行したパンフレット。正しい知識と相互理解のうえで毒ガス撤去を成功させようと訴えています。



『レッド・ハット作戦 特別安全対策要綱』 [RDAE001539] ★

毒ガス撤去対策本部事務局  
1971年(昭和46)  
アメリカ陸軍が作成した移送の手順書。



『毒ガス総対室からの引継文書』 [RDAE001533] ★

琉球政府は、毒ガス兵器移送に対処するため、毒ガス総対策室を設置、本部長に行政主席、副本部長に行政副主席、本部員は各局長および警察本部長と、政府挙げての布陣となった。1971年(昭和46)4月1日に渉外広報部渉外課に所管が移り、その際に当時の資料がコンパクトにファイリングされて引き継がれたもの。

資料群ガイド 琉球政府文書▶総務局▶渉外広報部 渉外課

『毒ガス兵器の即時撤去を要求する決議について』 [RDAE006285] ★

立法勧告及び署名手続に関する書類  
沖縄県民の国政参加に関する要請決議、毒ガス撤去要請決議。

資料群ガイド 沖縄県刊行物▶Y.公報▶琉球政府公報

『琉球立法院会議録』 [G80004485B] ★

第42回定例 第22号 1970.7.3 軍関係特別委員長提出 決議案第9号  
沖縄の毒ガス兵器に関する抗議決議案。

※その他、毒ガス移送に関する会議録あり。当館HP「琉球政府公報」で閲覧できます。



## 米国収集文書

資料群ガイド 米国収集資料▶米国国立公文書館▶Archives II▶RG319:陸軍参謀本部文書

『復帰関係(Reversion)1603-04:Reversion(RedHat)』 [0000099305]

エドワード・オフラハーティ文書  
高等弁務官発 陸軍省宛電文「レッドハット作戦:屋良行政主席が高等弁務官に対して第1次移送の延期を要請した会談の報告」

資料群ガイド 米国収集資料▶米国国立公文書館▶Archives II▶RG260:USCAR文書▶渉外局

『Local Government Activity Files,1971.HICOM/CE Meeting』 [U81100943B]

1971.7.7 高等弁務官発 陸軍省宛 高等弁務官・行政主席会談録「レッドハットについて」



## 沖縄関係資料

資料群ガイド 沖縄関係資料▶団体文書▶沖縄県祖国復帰協議会文書

沖縄県祖国復帰協議会(復帰協)は、1960年(昭和35)4月28日に結成され、日本復帰運動の主力として活動した団体です。沖縄教職員会、沖縄県青年団協議会、沖縄官公庁労働組合協議会、革新3政党、その他の民主団体が加盟し、1977年(昭和52)5月15日に解散するまで活動していました。

『毒ガス撤去要求県民大会』 [R10000269B]

1969年(昭和44)7月29日、毒ガスの存在が発覚してから初めて開催された県民大会のプログラムと決議文案。決議は米国大統領、上下両院議長、内閣総理大臣、衆参両院議長宛に送付されました。

『ポスター綴』 [R10000856B]

美里中学校と北美小学校両校区は、北美小学校で総決起大会を開催、教員、児童、保護者、池原・登川区民ら約1,500人が参加して要請を決議しました。住民は、一方的な移送コース決定に反対し、「命を守ること」を最優先にコースの再検討、十分な安全対策の確保、専門家を交えた村民との対話集会の開催などを求めました。

資料群ガイド 沖縄関係資料▶個人文書▶屋良朝苗文書

『屋良朝苗日誌 028』 [0000099339]

1971年(昭和46)5月3日～10月9日。毒ガス移送最終日、屋良朝苗主席の日記。

資料群ガイド 沖縄関係資料▶個人文書▶稲嶺一郎文書

『毒ガス移送に伴う損失補償金についての陳情書』 [0000031068]

毒ガス移送期間中の実態報告書綴等の参考資料。毒ガス移送に伴う損失補償金、第2次毒ガス移送にかかる損失補償方陳情書。

資料群ガイド 刊行物▶T.平和▶安全保障・平和

『沖縄における毒ガス剤兵器移送計画レッド・ハット作戦に関する調査研究報告特別報告』 [0000088237]

原水爆禁止日本国民会議  
1971年(昭和46)3月1日 第1次移送の直前に琉球政府の委託を受けた移送調査団のメンバーによる報告書をもとに、安全対策が再検討されました。



## 写真が語る沖縄

当館HPで  
閲覧できます

### 琉球政府写真資料



1970.5.23 毒ガス即時撤去要求、アメリカの  
カンボジア侵略反対県民総決起大会  
[0000108839] 036171



1971.8 避難用バスに乗込む住民  
[0000108849] 039027



1971.8 具志川天願枝橋 搬送するトラック  
[0000108849] 039016



1971.9.9 毒ガス移送 第2次  
搬送トラックを見つめる屋良朝苗行政主席  
[0000108850] 039325

### 米国収集写真資料



#### 米軍が知花弾薬庫に保管していた毒ガス兵器

1971年(昭和46)1月  
米軍が公表した写真。HDとは発泡性化学剤マスタードガス。即効性はないものの、ゆっくりと身体を侵して行動力を奪う効果があります。HDガス約150トンが、第1次移送の対象となりました。  
[0000112321] 19-08-2



#### 毒ガス兵器をトラックに載せる米兵

知花弾薬庫  
1971年(昭和46)1月1日、ランバート高等弁務官が1月10日から12日の間に、マスタードHD兵器150トンをジョンストン島に向けて移送すると発表しました。突然の期日指定に、琉球政府側の安全対策も追いつかないままに移送が始まりました。  
[0000112320] 18-62-4



## 参考資料

- > 琉政だより No.07[毒ガス撤去に関する書類] ★
- > 当館HP「あの日の沖縄」「琉球政府の時代」(サイト内検索) ★
- > 沖縄県公文書館研究紀要 第21号(2019年3月発行) ★  
毒ガス撤去対策本部の設置と改編  
～第1次毒ガス移送を中心に～ 清水史彦
- > 沖縄県公文書館研究紀要 第22号(2020年3月発行) ★  
毒ガス兵器移送計画にみるアメリカの沖縄認識  
ーレッドハットフィルム(1971)を例にー 清水史彦